

# 第3章 芳賀町の子どもと家族等の現状

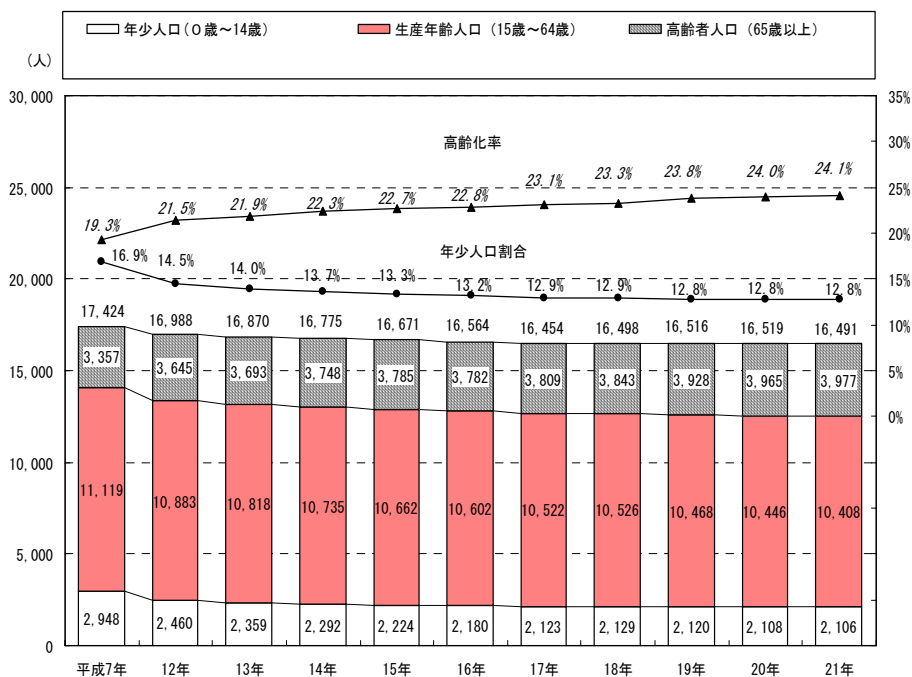
## 第1節 人口・世帯の状況

### (1) 人口の推移と推計

本町の人口推移と推計を国勢調査のデータからみると、総人口では平成17年まで減少傾向が続き、その後横ばいで推移しながら平成21年には、16,491人になると予測されます。

次いで年齢区分でみると、年少人口と生産年齢人口が減少し、高齢者人口が増加していくことが分かります。

#### ◎人口の推移と推計



(資料:国勢調査)

②人口推計の算出方法：国勢調査を基にしてコーホート変化率法により算出

※コーホート：同じ年（または同じ期間）に生まれた人々の集団

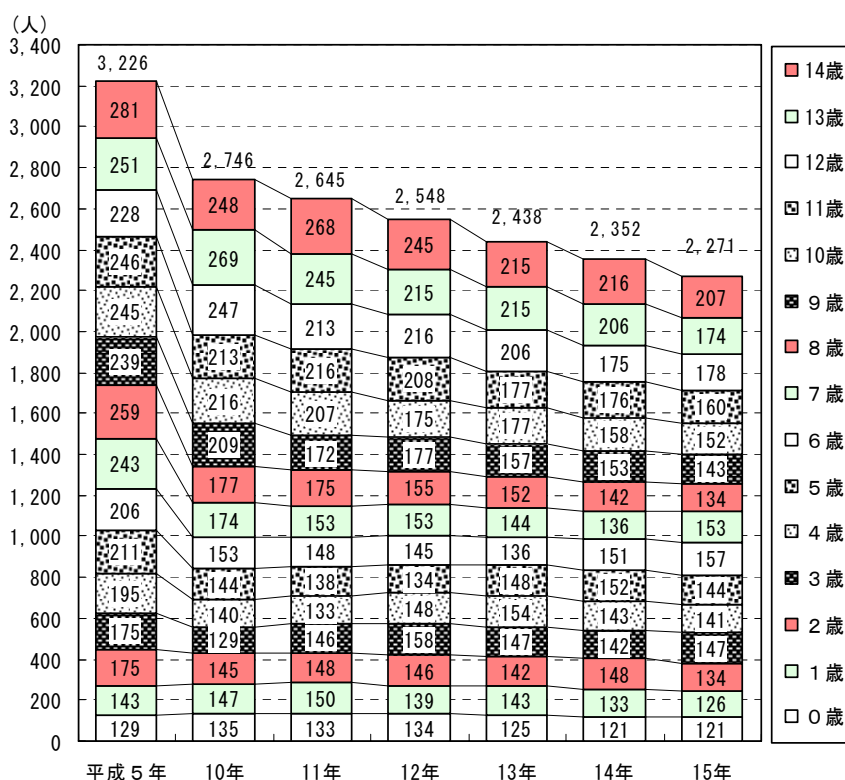
※コーホート法：各コーホートについて過去における実績人口の動向から変化率を求め、それに基づき将来人口を推計する方法

## (2) 児童数の推移

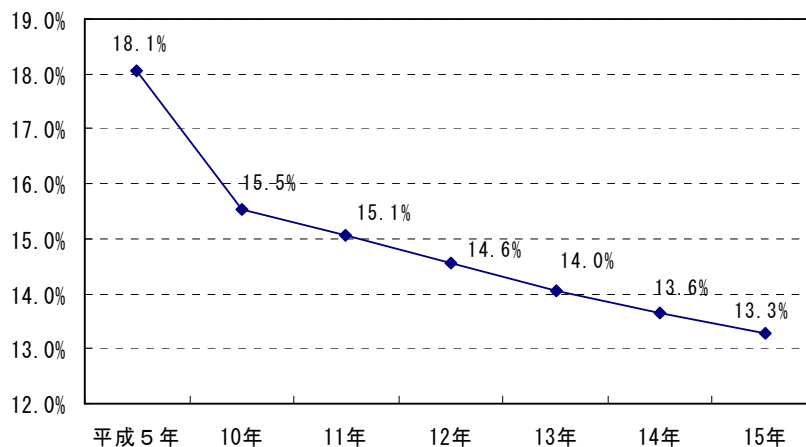
14歳までの児童数の推移では、減少傾向が続いており、平成5年から平成15年までの10年間で955人の減少となっています。

また、総人口に対する年少人口の割合をみても、少子化傾向を示していることがわかります。

### ◎児童数の推移



### ◎年少人口割合の推移



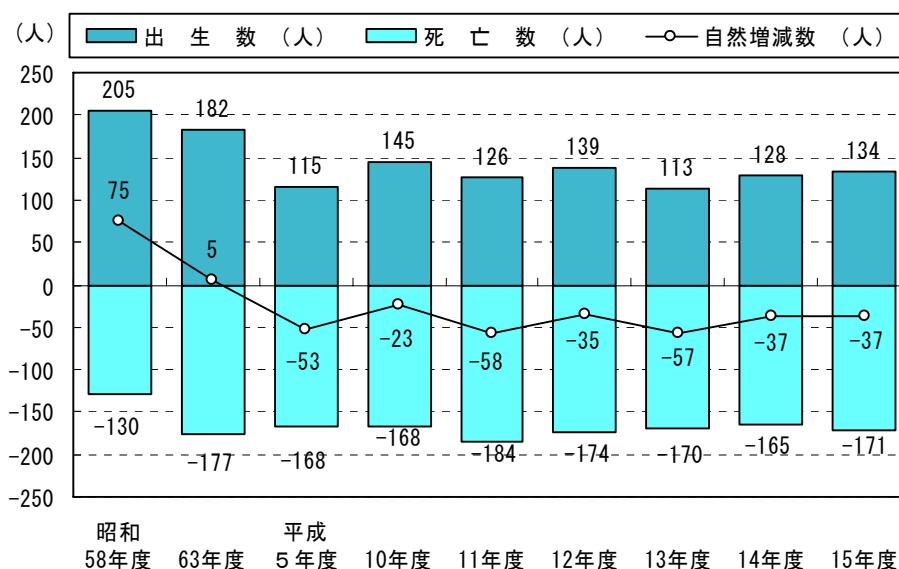
(資料:住民基本台帳 各年4月1日)

### (3) 人口動態

出生数と死亡数では、平成5年度以降死亡数が出生数を上回って推移しており、その差である自然増減はマイナスになっています。

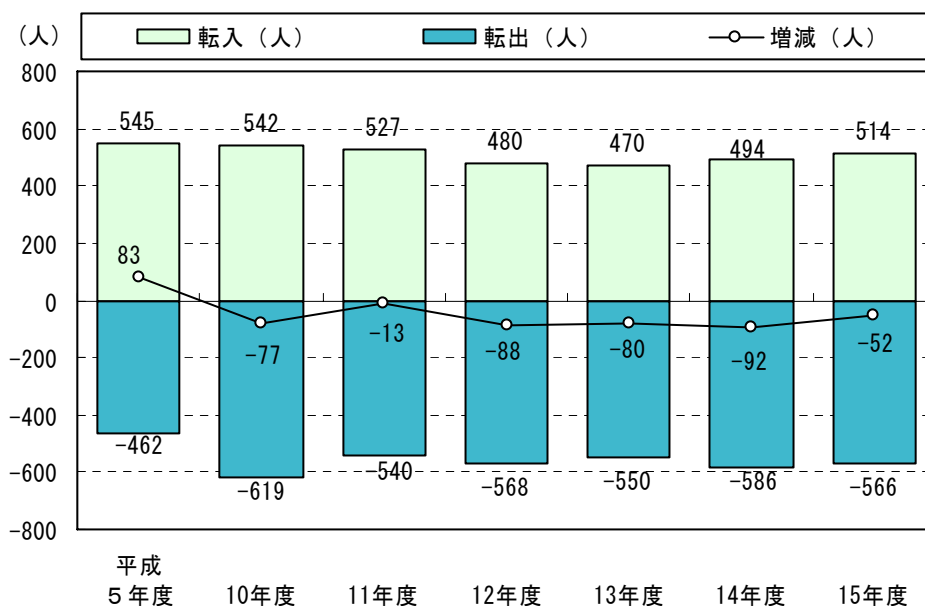
一方、転入と転出の動向では、平成10年度以降、転出が転入を上回って推移しており、その差である社会増減もマイナスになっています。

◎出生数、死亡数、自然増減の推移



(資料:人口動態統計 各年4月1日)

◎転出、転入の推移



(資料:人口動態統計 各年4月1日)

#### (4) 18歳未満の児童のいる世帯数と世帯構成

18歳未満の児童のいる世帯数では、昭和55年には2,236世帯でしたが、平成12年は1,788世帯と448世帯の減少となっています。

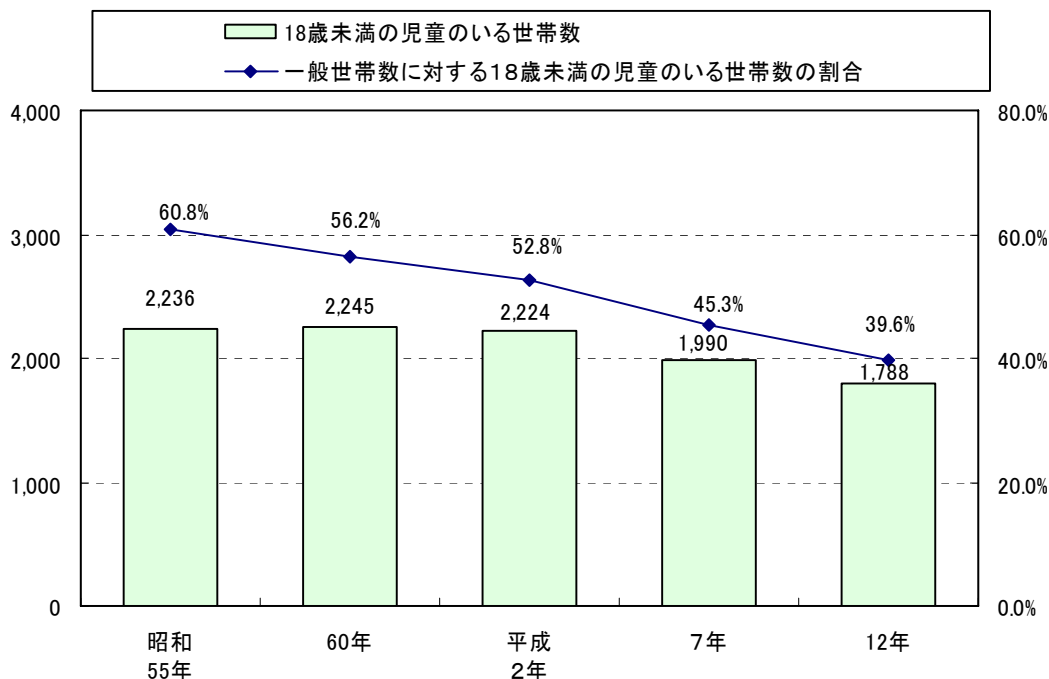
また、一般世帯数に対する18歳未満の児童のいる世帯数の割合をみると、昭和55年には60.8%となっていました。平成12年には39.6%となり21.2ポイント減少しています。

さらに、18歳未満の児童がいる世帯数に対する3世代世帯数(\*)の割合は、減少傾向となっています。

一方、核家族世帯数(ひとり親世帯を除く夫婦と子どもから成る世帯)の割合は、増加傾向となっています。また、ひとり親世帯数の割合をみても、増加傾向が続いています。

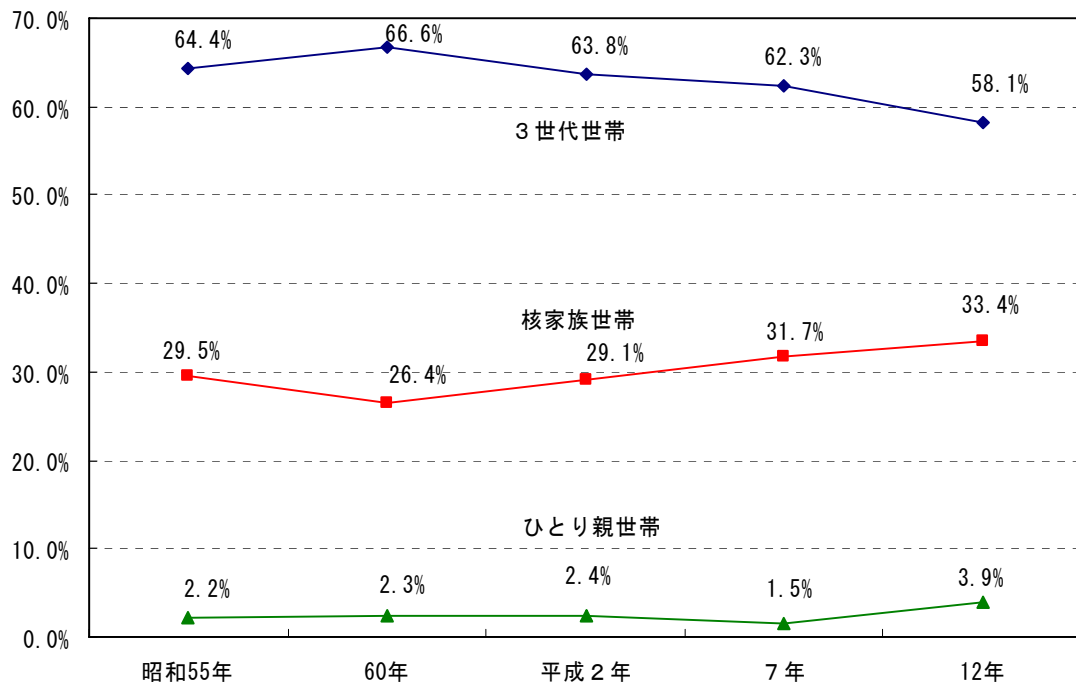
\* 3世代世帯数：『夫婦と子どもと両親から成る世帯』と『夫婦と子どもと片親から成る世帯』と『夫婦、子ども、親と他の親族から成る世帯』の合計

##### ◎一般世帯数に対する18歳未満の児童のいる世帯数



(資料:国勢調査)

◎18歳未満の児童のいる世帯数に対する世帯構成割合



(資料:国勢調査)



## 第2節 婚姻及び出産等の状況

### (1) 婚姻・離婚件数

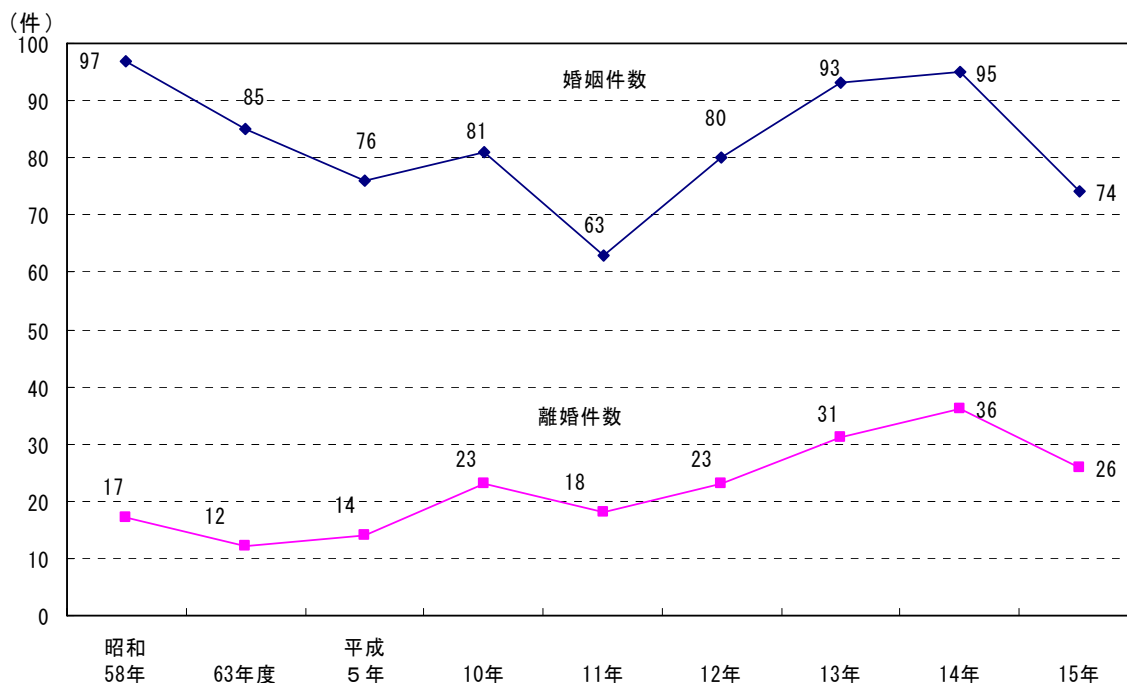
婚姻件数では、昭和58年から平成11年までは減少傾向となっていました、それ以降増加傾向になっています。

一方、離婚件数では、全体的に増加傾向となっています。

こうした婚姻件数の減少は子どもが生まれる機会の減少につながり、少子化の一因になります。

また、離婚件数の増加からひとり親家庭の増加が懸念されます。

◎婚姻、離婚数の推移



(資料:人口動態統計)

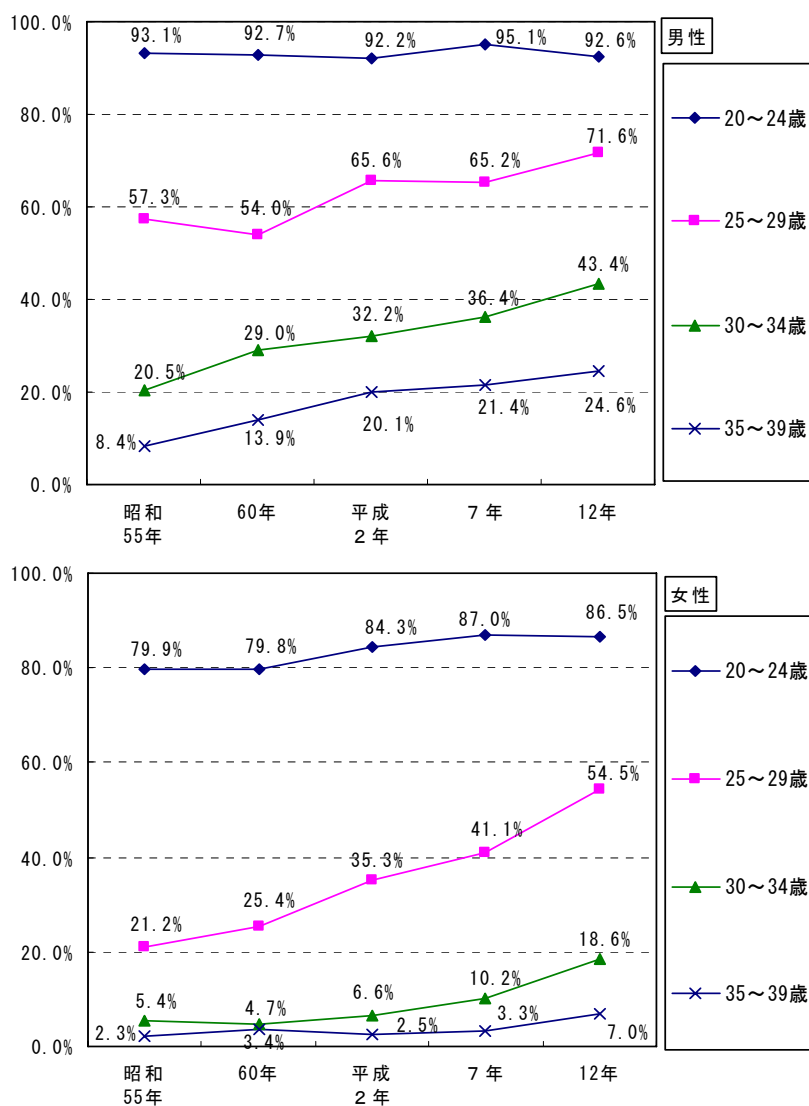
## (2) 未婚率

男性の未婚率では、30～34歳の増加が最も大きく、昭和55年には20.5%でしたが、平成12年には43.4%となり22.9ポイントの増加となっています。続いて35～39歳は昭和55年には8.4%でしたが、平成12年には24.6%となり、16.2ポイントの増加となっています。

一方、女性は25～29歳の増加が最も大きく、昭和55年には21.2%でしたが、平成12年には54.5%となり33.3ポイントの増加となっています。続いて30～34歳は昭和55年には5.4%でしたが、平成12年には18.6%となり、13.2ポイントの増加となっています。

こうした、未婚率の増加は、晩婚化や非婚化の現れであると懸念されます。

### ◎未婚率の推移



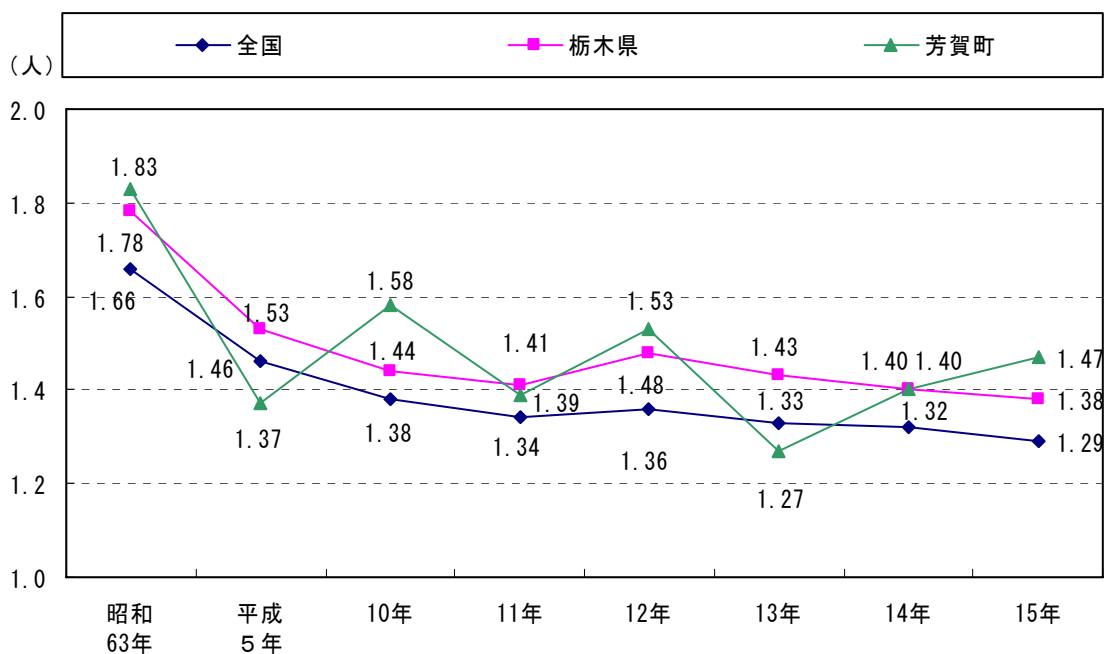
(資料:国勢調査)

### (3) 合計特殊出生率

1人の女性が生涯に産むと仮定した子どもの数を示す合計特殊出生率では、全体的には低下傾向となっており、平成15年には1.47となっています。

この数値は、人口を維持するのに必要とされる2.08を大きく下回っており、対策を講じる必要があります。

◎合計特殊出生率の推移



(資料:人口動態統計)



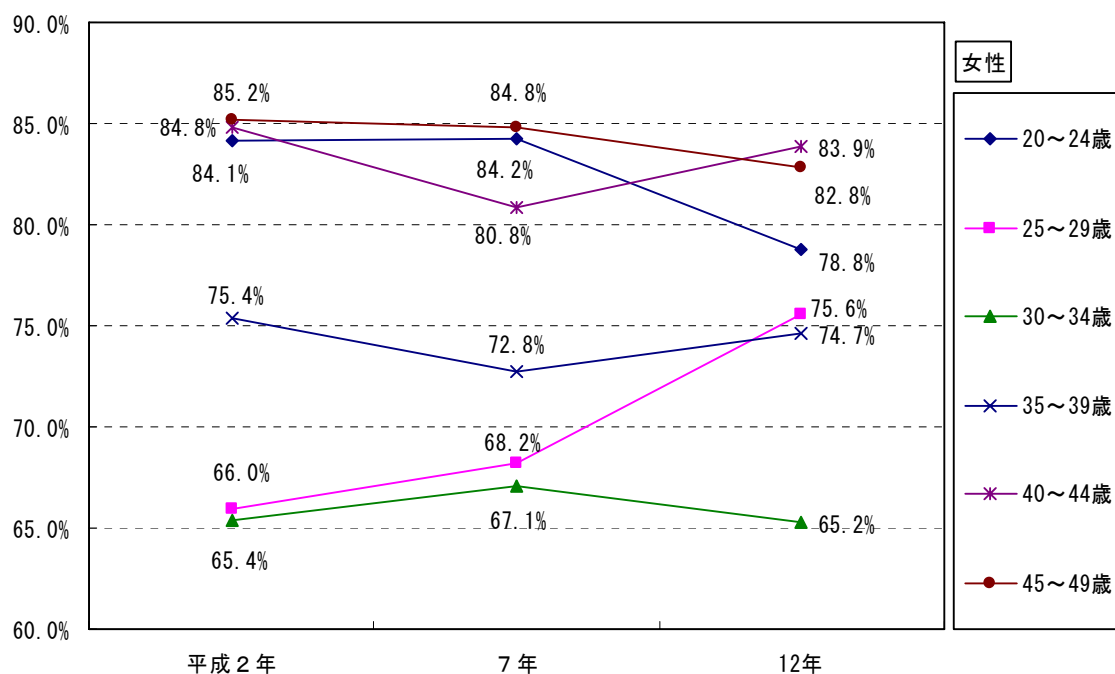
## 第3節 就労の状況

### (1) 女性の労働力率

女性の労働力率(\*)では、特に25～29歳層が上昇し、平成2年は66.0%でしたが、平成12年には75.6%となり、9.6ポイント増加しています。

また、20～24歳層は下降傾向になっており、平成2年は84.1%でしたが、平成12年には78.8%となり、5.3ポイント減少しています。

◎女性の労働力率の推移



(資料:国勢調査)

\*労働力人口：15歳以上の人口で、就業者（月末1週間に少しでも仕事をした者）と完全失業者（仕事がなく、仕事を探していた者で仕事があればすぐに働ける状態にある者）の合計。この定義はILO（国際労働機関）に準ずる。

\*労働力率：各年齢階級別人口に占める労働力人口の割合

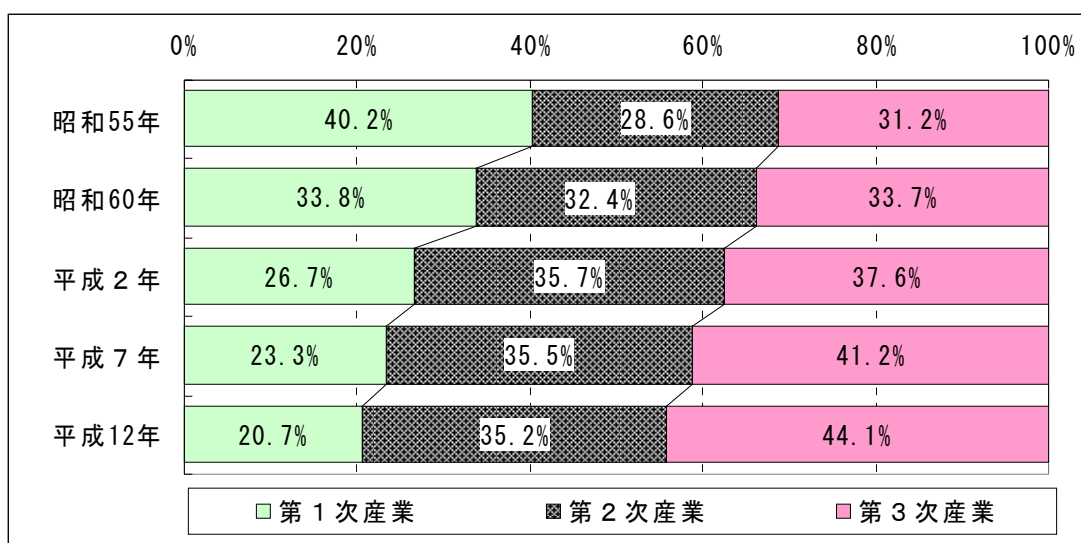
## (2) 産業構造

産業別就業者数の割合をみると、第三次産業が増加傾向になっており、昭和55年から平成12年にかけて12.9ポイント増加しています。

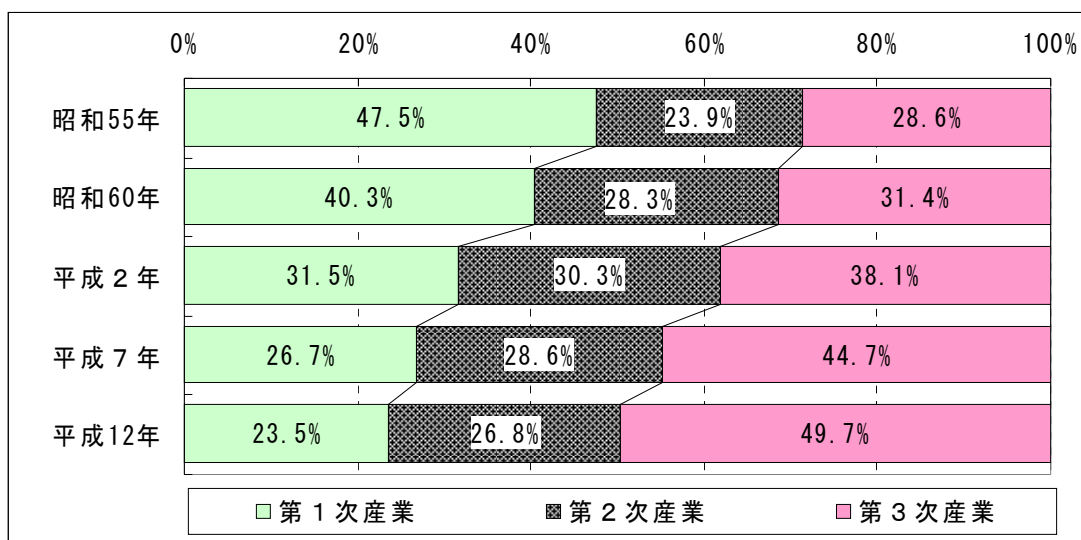
また、女性の産業別就業者数の割合をみても第三次産業が増加傾向になっており、昭和55年から平成12年にかけて21.1ポイント増加しています。

さらに、第三次産業であるサービス業の就業者数が増加しており、特に女性の割合が全体よりも高くなっていることが分かります。

◎就業別就業者数の割合（全体）

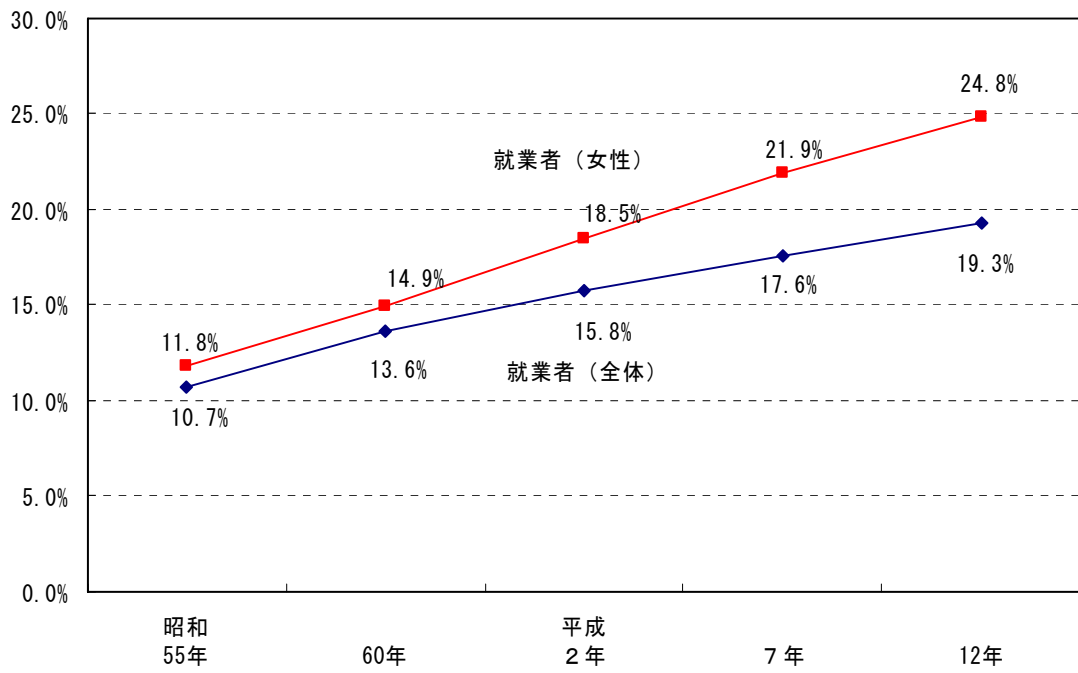


◎就業別就業者数の割合（女性）



(資料:国勢調査)

◎ サービス業における就業者数の割合（女性）



(資料:国勢調査)



## 第4節 保育の状況

### (1) 保育園



平成16年度では、町内に公立保育園が3施設あり、定員数は270人、入園児数が298人となっています。

入園児数は増加傾向が続いており、平成10年度から平成16年度までで、75人の増加となっています。

◎保育所数の推移

	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度
公立保育園数（か所）	3	3	3	3	3	3	3
私立保育園数（か所）	0	0	0	0	0	0	0
合計施設数（か所）	3	3	3	3	3	3	3
公立の定員数（人）	290	290	270	270	270	270	270
私立の定員数（人）	0	0	0	0	0	0	0
合計定員数（人）	290	290	270	270	270	270	270
公立の入園児数（人）	223	222	241	279	286	291	298
私立の入園児数（人）	0	0	0	0	0	0	0
合計入園児数（人）	223	222	241	279	286	291	298

（資料：保育課 各年度4月1日）

(2) 幼稚園



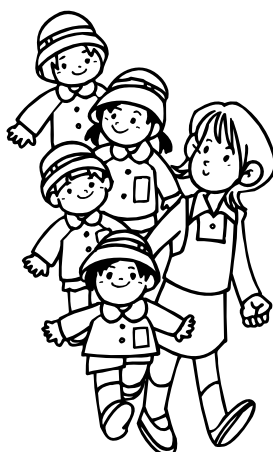
平成16年度では、町内に幼稚園が1園あり、定員数は140人となっています。

また、合計幼稚園児数は、平成13年度に174人となっていましたが、平成16年度には154人となり、20人の減少となっています。

◎幼稚園数及び収容園児数

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
施設数(か所)	1	1	1	1
定員数(人)	140	140	140	140
3歳	51	41	53	41
4歳	70	60	52	62
5歳	53	69	61	51
合計(人)	174	170	166	154

(資料:学校教育課)



### (3) 放課後児童クラブ

平成16年度の放課後児童クラブの実施状況をみると、児童クラブは「あおぞらクラブ」、「なかよしクラブ」、「おひさまクラブ」の3か所となっています。

また、総在籍者数は増加傾向で、平成16年度には81人となっています。

さらに、児童クラブ数と総在籍者数の増加とともに指導員を増員し、平成16年度の総指導員数は6人となっています。

#### ◎放課後児童クラブ実施状況

	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度
児童クラブ数（か所）	1	1	1	1	2	2	3	3
総在籍者数（人）	9	12	28	30	43	55	64	81
総指導員数（人）	2	2	2	2	4	4	6	6

クラブ名称	在籍 児童数 (人)	所在地	設 置 主 体
あおぞらクラブ	29	芳賀町大字東水沼2928	公設
なかよしクラブ	25	芳賀町大字祖母井1090	公設
おひさまクラブ	27	芳賀町大字下高根沢2552	公設

(資料:保育課 各年度4月1日)

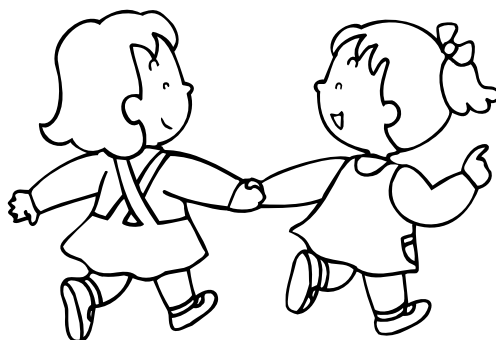
## 第5節 子育て支援関連施設

平成16年度の町内にある子育て支援関連施設として、地域子育て支援センターを1か所、児童館「みささかん」を1か所、子育てサロンを2か所設置しています。

### ◎子育て支援関連施設の整備状況

施設	整備年度	施設名
地域子育て支援センター	10	芳賀町立祖母井保育園
児童館	8	みささかん
子育てサロン	15	保健センター、生涯学習センター

(資料:保育課)



第3章 芳賀町の子どもと家族等の現状

